

「人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり」

最上の学校教育

新しい時代を生き抜く力を育み、子どもの自立と夢の実現をめざす

— 最上の豊かな自然・文化・人とのつながりの中で —

I 「いのち」を大切に、生命をつなぐ教育の推進 ～魅力ある学校づくり～

- 「絆づくり」と小中の「のりしろ」づくり
- 主体的に考える道徳教育・人権教育
- 保護者・地域との連携によるいじめの未然防止

II 豊かな心と健やかな体の育成

- 感性や読解力、想像力を育む読書活動
- 自己管理能力を育む健康教育
- 運動の楽しさや喜びを実感できる体育の授業

III 社会を生き抜く基盤となる確かな学力の育成

1 学校体制とカリキュラム・マネジメントの強化

- 学校における育てたい資質・能力の明確化
- 「アクションプラン」に基づく取組の日常化—PDCAサイクルの確立—
- “「さんさん」プラン”を生かした指導体制

2 探究型学習の推進 ～資質・能力を明確にした単元構成～

- 「見方・考え方」を働かせた深い学びの追求
- 適切な問題・方法・場面による評価
- 探究のプロセスを重視した「総合的な学習の時間」

鮭川村「小杉の大杉」



戸沢村「最上川の紅葉」

IV 変化に対応し社会で自立できる力の育成

- 情報活用能力を育成するICT活用
- 小中学校の連携による外国語教育
- 「キャリア・パスポート」の活用
—系統的なキャリア教育—

V 特別なニーズに対応した教育の推進

- 「個別の教育支援計画」の共有・引継ぎ・活用
- 適切な「特別の教育課程」の編成
- 「個別の指導計画」に基づく授業改善

VI 魅力にあふれ、安心・元気な学校づくりの推進 VII 郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心の育成

- 子どもと向き合う時間の確保 —働き方改革—
- 学校安全計画等の検証と見直し
- 幼保小中の学びをつなぐ連携
- 地域のよさや課題を捉えた協働活動

大蔵村「四ヶ村の棚田」



真室川町「秋山公園の梅」

